土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一般国道　488号　道路改良事業に伴う設計等業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.2	**調査位置**	広島県廿日市市吉和			**北緯**	34° 27′ 29.2″
発注機関	広島県西部建設事務所　廿日市支所			**調査期間**	令和4年 4月 6日 ～ 令和4年 4月 8日	**東経**	132° 10′ 39.7″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 639.50m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 34°
総削孔長	4.00m					**使用機種**	**試錐機** 東邦　D1-B
							エンジン ヤンマー　NFD-13　**ポンプ** 東邦　BG-3B

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
	639.30	0.20		礫混じり砂		暗褐			新期	粗砂主体で、φ50mm程度の角礫を多く混入する。木根も多く混入する。																
1				花崗岩		淡灰白			後期白亜紀	GL-0.50mまで、コア肌ザラつきあり。亀裂面は褐色を呈す。ハンマー打撃で岩片状～短柱状コアに砕ける。CL級である。				1.00	貫入不能			50/0							4/6
2														2.00	貫入不能			50/0								
3										以深、コア肌比較的滑らかで、5～20cmの硬質な棒状コアで採取される。所々亀裂有し、岩片～短柱状コアとなる。CL～CM級である。				3.00	貫入不能			50/0							
4	635.50	4.00												4.00	貫入不能			50/0								4/7
5																										
6																										